

# 掲 示 板

清流の館「おもてなし母ちゃん」からお願い

**○5月から弁当配食事業を始めます！**

4月上旬に、5月の受注兼メニュー表を配布し、後日受注表のみ回収します。  
配布・回収とも各家にスタッフが伺いますので、ご依頼をお願いします。

<弁当1食当たり500円(税込) おかずのみ350円(税込)>

問合せ先 久野交流センター(担当:岩本) TEL/FAX 47-0040

**○弁当配食事業開始につき、弁当等のパッケージや容器に貼るシールに使用するためのシンボルマークのデザインを募集しています！**

応募先 : 久野交流センター回収箱、又は  
メール(kuno-c@hotmail.yoitoko.jp)

応募〆切: 4月11日(月)

**○5月から野菜等の買い取り事業を始めます！**

新鮮な野菜、山菜、きのこ類および加工品を販売頂ける方を探しています。

集荷予定:月曜日(すべての野菜)

木曜日(集荷物指定。事前に依頼)

応募・問合せ先(Tel/Fax 47-0040)

久野交流センター(担当:岩本)

応募〆切: 4月15日(金)

**かみくの桃源郷入口の案内看板の取換え、設置について**

以前から桃源郷入口がわかりにくいとの指摘がありました。また長谷入口からかみくの桃源郷への道幅も狭く、生活道路であり、交通事故の発生も懸念されるため、できるだけ通行を避けてほしいとの要望もあり、検討した結果、かみくの桃源郷への入口を大井仙人像から一本化することとし、案内看板の取換え、一部新しく設置いたしました。

**善意に感謝します**

香典返し  
大井自治会 長澤君枝 様

# ふれあいタイム



子ども活動プログラム充実事業

子ども活動プログラム充実事業として、2月28日久野地区の小学生の親子を対象に、午前中は島根県出雲市・宍道湖公園にある湖遊館にてスケート教室、午後から島根県立青少年の家(サン・レイク)にて七宝焼き体験教室に行きました。この事業は久野地区内の子ども達同士の関わりを深める事とともに、スポーツの技術の向上と親子交流のきっかけづくりとして計画したものです。

スケート教室では、最初にボランティアスタッフから転んだ時の立ち上がり方や滑るときの足の形等を教えていただき、各自おそるおそる歩き出しました。子ども達はコツを覚えるのが早く慎重にゆっくり滑っていました。小さなお子さんを見守りながら後ろをゆっくり進むお母さんの姿がありました。姿勢や足の形に気を付け、少しでも気を抜くととたんに転んでしまいます。特に低学年児童が最後まで慎重に緊張と集中をしながら滑る姿に感心しました。

午後はサンレイクに移動し七宝焼き体験をしました。最初に講師先生から作業の流れを教わりさっそく金属みがき、釉薬(ゆうやく)を使用しての絵付けに入りました。一色一色塗る都度、炉に入れ高温で焼成します。絵付けではみなさん慎重に作業を進めていました。熱が冷めた後の出来上がりに、思い通りの仕上がりになったのか難しさを感じる一瞬でもありました。

感想紹介「スケートでさいしょは、むずかしくてできなくてできなかったけどどんでできてよかったです。」「ひさしぶりにおやこで活どうできて楽しかった。」「子どもはとても楽しかったらしく家でもたくさんお話ができました。」



## 2016年4月 CALENDER

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31 グランドゴルフ	1 安全協	2
3 古紙回収(指定場所)	4	5	6 古紙回収(各自治会)	7 不燃・有害ゴミ グランドゴルフ はつらつデーサービス	8 春の交通安全運動(4/6~15)	9
10 春の交通安全運動	11	12	13	14 グランドゴルフ	15 資源・古着回収	16
17	18	19	20 生花教室	21 グランドゴルフ はつらつデーサービス 布きりどんぐり会	22	23
24 花傘船屋台神事	25	26	27	28 グランドゴルフ はつらつデーサービス	29 昭和の日	30

# こぶし 平成28年 4 月号

久野地区振興会だより

# いきいきげんき

## 世代間交流「手芸」

平成28年2月24日(水)

今回は皆さんがお菓子を持ってこられたので、たくさんあり子どもさんが喜んでいました。子どもさんがおばあちゃんに遊んでもらったり、絵本を読んでもらいよく笑っていました。



本を読んでもらい夢中になる

折り紙ではコップや花瓶の下敷きを作成しました。色々な色の折り紙を組み合わせ、華やかな作品がたくさんできました。来月は大きなボードに張り付ける事にしました。



## 久野の歴史探訪講演会

3月13日に3月13日に松江市風土記の丘所長補佐であり学芸員のグループリーダ高屋茂男先生をお招きし、「生山城について」講演会を開催しました。

すでに何度か生山城跡に足を運ばれ、その周囲の様子を調べられており、他地区の城跡を参考に考察された事を中心にお話をされました。城は見渡しがよい場所に建てられ、支配の拠点となる建物。また、敵を攻めるために出張所(陣地)をたくさんつくられている。また島根の城の多くは宍道湖の近くにあり、それは宍道湖が物資を運ぶための海道として便利だったからである。生山城の周りには堀がたくさんつくられ、一つの堀の深さは7mぐらいではないかと思われる。また生山神社から続く道の途中には盛土が作られており、両端を通らずには登れず、その両端の横には急斜面になっている等聴講しました。



## 「ぼちぼち」中組サロン

平成28年2月28日(日)

最初に輪投げを1時間程度しました。すぐ入れる事ができる人、なかなか入らない人がおられ、こうすると入ると教え合いながら楽しく過ごしました。このようなゲームをする事でも運動になり、集中もしてとてもよい事です。

その後に折り紙をしました。今回準備したのはいつもよりひと回り大きいものです。それがよかったです。面白かったと感想をいただきました。



一球一球集中

## 親子で楽しめるふれあい遊び

3月6日(日)

♪ホットとほっとるーむ♪ 大田教室の松井江津子先生を講師に迎え、親子で楽しめるふれあい遊びを教えてくださいました。ベビーマッサージでは、大好きなお母さんやお父さんのあったかい手で行うことによって赤ちゃんの健やかな心身の発達を促し精神を安定させる効果が見込まれる、また、マッサージの途中に異変を見込め、さらに歌を歌いながらマッサージをする両方が楽しい。子どもといっしょに身体を動かすことで、お母さん自身の血液循環も良くなりリラックス効果により体調もよくなるそうです。

他に、「柔軟剤等を使うと身体に良くない」等の話を聞いて、若い人たちは「良かった。こんな時間があるといいです」「勉強になった」との感想がありました。今回は地区外からの参加もあり嬉しかったです。家に帰ってからも毎日されるとコミュニケーションができていいですね。

## 地区計画策定・今までの流れ

27年2月

### 久野地区活性化アンケート

久野地区内の全住民のアンケート結果報告書が完成した

7月29日

### 第1回地区計画策定部会

部長と副部長を部会内の話し合いで決定した。部長 長澤完治氏(下区) 副部長 渡部澄雄氏(大井) 今後の進め方を協議した。

8月21日

### 第2回地区計画策定部会

3~5年後の久野地区がこうなってほしいをグループワークで話し合いを行う。主に「嫁がきている」「農作放棄地が減っている」「高齢者が安心して暮らしている」が多く挙げられていた。

8月31日

### 地区計画策定部会研修会

地区計画策定部会の多くが60代以上の男性で占められている事から、あらゆる年代と性別からの意見が必要であるとして、各年代による協力員の出席の元、雲南市地域振興課に講師をお願いし、地区計画の立て方について勉強会を行う。

9月~10月

### アンケートの依頼

自治会別に、困っている事、振興会に取り組んでほしい事等の聞き取り調査を依頼した。福寿会にも、困っている事、どんな久野地区になってほしいか、振興会に取り組んでほしい事等の聞き取り調査を依頼した。

10月22日

### 第4回地区計画策定部会

年代別協力員(全20名)出席いただき、年代別に分かれ、3~5年後の久野地区の姿について、グループワークを行う。グループワークでは、安心安全・持続可能性・歴史文化・やりたい事別にいろんな意見を発言いただきました。

12月14日

### 第5回地区計画策定部会

自治会・福寿会・協力員が取りまとめていただいたものの結果を報告。調査結果をもとに、「安心安全」「歴史文化」「持続可能性」について、キャッチフレーズを検討・決定した。

- ・「安心・安全ですみよい環境づくり」
- ・「歴史・文化 ふる里を大切に作る郷づくり」
- ・「にぎわいと うるおいのある 久野づくり」

12月

### 地区計画表題の募集

上記のキャッチフレーズを元に、地区計画の表題を久野地区全戸に募集した。

2月11日

### 第6回地区計画策定部会

地区計画の表題について33案の募集があり、その中から1つを決定した。

## 表題:やさしい久野郷づくり

また、各項目別にどのような事を計画していくのか検討・決定した。

- 「安心・安全ですみよい環境づくり」
  1. 自主防災組織活動の定着(防犯グッズ・訓練・周知・要援護者名簿作成)
  2. 高齢者の暮らしを守る対策
  3. 安心して子育てができる環境づくり
  4. 環境整備・維持(空き家対策・道路河川)
- 「歴史・文化ふる里を大切に作る郷づくり」
  1. 伝統・文化の伝承
  2. 地区が好きになる子どもの育成
- 「にぎわいとうるおいのある久野づくり」
  1. 特産品の開発
  2. かみくの桃源郷の活性化
  3. 人口対策(空き家・UIターン・結婚)
  4. 交流活動の促進(人材育成)